

## 保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼下さい。

形名	ハイパワーグラインダー SHG-150F		※お買い上げ日	保証期間
			平成 年 月 日	1 年
※お客様	ご住所	〒		
	ご芳名			
	電話	( )		
※販売店	住所名	☎ ( )		

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
  - 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
  - お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
  - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
  - 車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
  - 本書のご提示がない場合。
  - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、当社までご相談下さい。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保存してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

# ハイパワーグラインダー SHG-150F

## 取扱説明書



このたびはハイパワーグラインダーをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。  
ご使用に際しては必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。  
お読みになったあとは必ず保存してください。

**SHINKO** 株式会社 新興製作所

〒101 東京都千代田区神田紺屋町11番地 TEL03-3252-8861 FAX03-3254-2600

## 安全にご使用いただくために特に注意していただきたいこと

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次の「⚠ 警告」を必ず守って下さい。
- ご使用前に、この「⚠ 警告」をよくお読みの上、指示に従って正しくご使用下さい。
- お読みになった後は、電動工具をお使いになる方が、いつでも見られる所に保管して下さい。

## ⚠ 警告

### 1. 作業をするときの服装について

- 電動工具を使用するときは長袖、長ズボン、帽子、保護メガネ、手袋等を必ず身につけて下さい。屋外作業するときはゴム手袋、滑り止めのついた履物をおすすめします。
  - ・作業中、本機工具（砥石等）の破損、加工する材料が急に回転したり、飛んだとき、思わぬけがの原因となります。
- 作業中はだぶだぶの衣服や、ネクタイ等は着用しないで下さい。
  - ・作業中、回転部に巻きこまれ思わぬけがの原因となります。
- 粉じんの多い作業のときは、防じんマスクを着用して下さい。

### 2. 作業をする場所について

- 作業場、作業台は整頓して、きれいなところで作業をするようにして下さい。
  - ・ちらかった作業場、作業台は事故の原因となります。
- 作業は常に明るい場所で行うようにして下さい。
  - ・暗い場所での作業はけがの原因となります。
- 電動工具のモーターが回転するときに火花が発生します。又、研削するときに研削粉が火花となって飛散します。可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないで下さい。
  - ・可燃性の液体やガスに引火しますと火災や爆発の恐れがありますので、特に注意が必要です。
- 作業場は作業員以外には近づけないで下さい。又、作業員以外の人には電動工具や電源コードに触れさせないで下さい。
  - ・作業場の近くに作業員以外の人がいったり、電動工具に触れたりしますと思わぬけがの原因となります。
- 電動工具は雨の中、湿気が多い場所では使用しないで下さい。
  - ・感電の恐れがあり大変危険です。

## ⚠ 警告

### 3. 電気について

- 使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用下さい。
  - ・表示を超える電圧で使用しますと回転が異常に高速となったりし、機体が破損する恐れがあり危険です。
- 感電防止のため漏電しゃ断器が設置されていることをご確認下さい。2重絶縁品を除き、必ずアースを接地して下さい。

### 4. 取扱について

- 電動工具を使用するときは取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等に十分注意をして作業をして下さい。
- 電源に電源プラグを差し込む前に本機のスイッチを切って下さい。
  - ・スイッチを入れたまま電源プラグを差し込みますと、不意に起動して思わぬ事故の原因となります。
- ご使用前に本機に損傷がないか、正常に作動するか、工具（砥石等）にひび割れ、キレツがないか、ネジが確実に締まっているか、工具（砥石、ドリル等）が確実に付いているかをご確認下さい。万一、本機に損傷、異常がありましたら取扱店、又は当社に修理を依頼して下さい。
  - ・ネジがゆるんでいたたり、工具が正確にセットされていない時は本機の破損、けがの原因となります。
- 初めて本機を使用するとき、工具（砥石、ドリル等）を交換したときは3分以上試運転をして下さい。その日の作業のときは開始前に1分以上回転させて下さい。
  - ・試運転をしないで作業を開始しますと、思わぬけがの原因となります。
- 作業の都合で保護カバーを取り除いたり、改造はしないで下さい。
  - ・規定外の方法でご使用になりますと本機の破損、けがの原因となり大変危険です。
- 運転中は回転部、工具の作動部（砥石、ドリル等）等には絶対に触れないで下さい。
- 本機の点検、掃除、工具（砥石、ドリル等）の交換等のときは必ずスイッチを切り、差し込みプラグを抜いて下さい。又、作業が終わりましたら必ず差し込みプラグを抜いて下さい。
  - ・スイッチ、差し込みプラグを入れたまま点検、掃除、工具の交換、放置等をしますと不意に起動して思わぬけがの原因となります。

## ⚠ 警告

- 運転中、本機の調子が悪くなったり、異常に気がついたときはスイッチを切り、電源プラグを抜き、点検、修理に出して下さい。
  - ・ 異常な状態で連続運転しますと、本機の破損を招くばかりでなく大変危険です。
- コードを持って本機を運んだり、コードを引いて電源プラグを抜いたりしないで下さい。
  - ・ 又、コードが刃物などの鋭利なもの、高熱のものに触れないように注意して下さい。
  - ・ コードが損傷しますと危険ですので直ちに交換をしてご使用下さい。
- 工具（スパナ、ネジ回し等）は、運転前に必ず本機から取り除いて下さい。
  - ・ 工具を本機や至近に置いて運転させますと思わぬけがの原因となります。
- 本機は取扱に不慣れな人、正しい操作のできない人には絶対に使用させないで下さい。
- 加工するものはクランプや万力でしっかりと固定して加工して下さい。
  - ・ 加工するものがしっかりと固定されていないときは、材料がとんだり振りまわされて思わぬ事故の原因となります。
- 電源プラグを差し込み、スイッチに指をかけて運ばないで下さい。
  - ・ 不意に回転して思わぬけがの原因となります。
- 安全に能率よく作業をするために、本機の能力を超えた無理な作業はしないで下さい。
  - ・ 能力を超えた作業は本機の破損のみならず寿命を短くします。又、けがの原因となります。

## 5. 手入と保管について

- 常に本機の手入に心がけ、長期間安全にご使用下さい。
  - ・ 使用後よごれたままで湿度の高いところに放置しますと、本機の寿命を短くします。
- 刃物類は常に手入をして良い切れ味でご使用下さい。
  - ・ 切れ味が悪いと仕上り面が悪くなるばかりでなく、モートルに負荷が多くかかり作業能力が悪くなります。
- 本機を常に安全に能率よくご使用していただくため、定期的に点検をして下さい。
  - ・ 修理、点検は販売店、又は当社にお申し付け下さい。
- 作業が完了したら塵を取り除き、手入をしてお子様の手のとどかない湿気の少ないところに保管して下さい。

## ■ ご使用上の注意とお願い

- 1 使用電源は必ず銘板に表示してある電圧でご使用下さい。100V用のものを200V電圧に接続するとモーターの回転が異常に高速となり、トイシおよび機体が破損する恐れがあります。
- 2 スイッチがOFFになっていることを確かめて下さい。スイッチが入っているのを知らずに電源に接続すると不意に起動し、思わぬ事故のもとになります。
- 3 砥石カバーを確認して下さい。
  - ・ 砥石カバーは砥石が破損した場合の保護具ですから、これを取り外して使用することは絶対に避けて下さい。
- 4 刃物ガイドと砥石外周とのすき間は2~3mm内に調整して下さい。
- 5 砥石外周と調整片（スパークブレーカー）の間隔は3~10mmに調整して下さい。
- 6 不慮の災害を防止するため、アース端子がついていますので必ず接地（アース）して下さい。
- 7 砥石の点検を行って下さい。運転をする前に砥石に亀裂などないか充分確認して下さい。
  - ・ 知らずに運転を始めると思わぬ事故の原因となります。
- 8 試運転を行って下さい。
  - ・ 準備が終了したらコード線を電源コンセントに差し込み、試運転を行って下さい。必ず試運転を行ってから使用するよう心がけて下さい。
- 9 保護具をご使用下さい。
  - ・ 不慮の事故から身を守るため、保護メガネや防塵マスクを使用して下さい。

## ■ 仕様

型 式	SHG-150F
電 圧 (V)	100
周 波 数 (HZ)	50/60
電 流 (A)	2.1
消 費 電 力 (W)	150
回 転 数 (RPM)	3,000/3,600
コ ー ド 線 長 さ (m)	2
重 量 (kg)	6
砥 石 寸 法 (φmm)	φ150×φ12.7×t19
〃	φ150×φ12.7×t6.4

※改良のため製品の仕様が変更することがあります。

## ■アースを接続して下さい

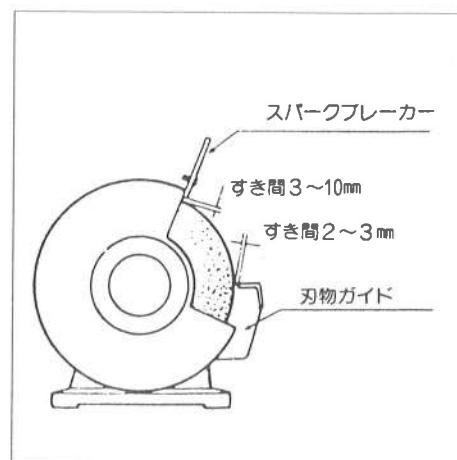
- 感電事故防止のため、本体後部にアース端子がついていますので、必ず接地(アース)して下さい。

## ■スパークブレーカーを取付けて下さい

- スパークブレーカーと砥石のすき間は3~10ミリに調整して下さい。

## ■刃物ガイドを取付けて下さい

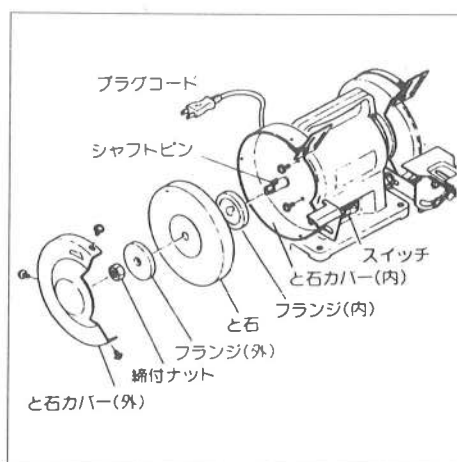
- 刃物ガイドと砥石のすき間は2~3ミリに調整して下さい。
- (注)スパークブレーカーと刃物ガイドは、砥石が減りにしたがって調整して下さい。



## ■砥石の交換方法

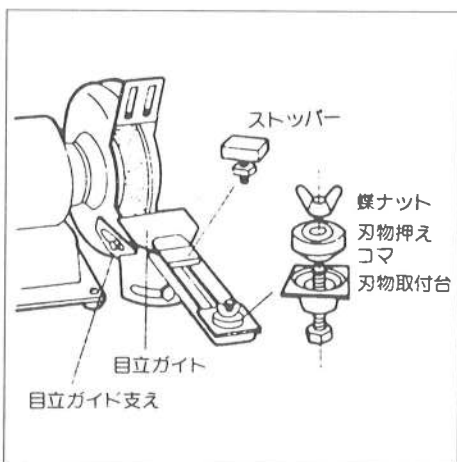
- 砥石を交換する時は電源からプラグを抜いて下さい。
- 砥石を交換する時は砥石カバーを取除いて下さい。
- 砥石が回転しないように固定して、六角ナットをゆるめ、砥石を交換して下さい。
- 内側のフランジに切り込みについています。切り込みをシャフトのピンに合わせて正確にセットして下さい。

(注)六角ナットは砥石の回転方向に回すとゆるみます。シャフトが空転する場合は、シャフトの片方に切り込みがついていますので、溝にマイナスドライバーを差し込んで下さい。



## ■目立ガイドのセット方法

- 目立ガイドは、本機の右側(6.5mmの砥石)にセットして下さい。
- セットは右図のように正確に取付けて下さい。

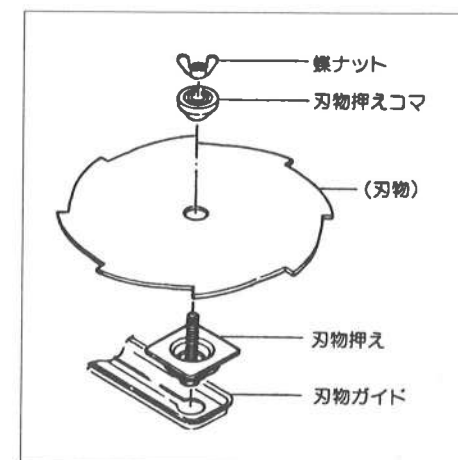


## ■刃物のセット方法

- 刃物は図のようにセットして下さい。
- 連続して刃物を研ぐと「焼き」が戻り、切れ味が悪くなります。冷却しながら研いで下さい。

## ■研削方法

- 研磨作業をするときは、加工物を刃物ガイドにのせ、両手で加工物をしっかり保持して作業して下さい。
- 砥石は、決められた使用面以外では作業をしないで下さい。また、砥石の側面(横)からは使用しないで下さい。
- 砥石を長時間使用しますと目づまりをおこします。時々ドレッサーで正確にドレッシングをして下さい。目づまりのままご使用になりますと、作業能率が著しく低下します。



## ■フレキシブルシャフトのセットについて

- 本機にフレキシブルシャフト(市販品)を取り付けることができます。
- セット方法は、砥石カバー(6.4mm砥石側)についているゴムキャップを取り外し、モーター軸にフレキシブルシャフト取り付け専用のカップリング(別売)をねじ込み、接続して下さい。

## ■保守点検

- 砥石の交換の場合は、スイッチを切り、プラグをコンセントから抜いて下さい。
- いつも、ご使用前には本機をチェックして下さい。万一ネジ等のゆるみがあった場合は、充分締めつけてからご使用下さい。
- 本機を保管する場合は、常に研削粉やゴミなどをきれいに取り除き、室内の湿気のないところに保管するようにして下さい。